

平成29年度

5月例会

青年部ってなんだ！
綱領・指針を学ぶ

日時:5月25日(木曜日)19時00分

～21時00分

場所:岡崎商工会議所大ホール

担当委員会:創生委員会

参加者数:101名



【例会内容】

5月例会では、綱領・指針を学ぶことを通して、青年部とはなにかその本質をしってもらう例会を開催しました。内容毎にパートをわけ、各パートを2名が担当して説明をしました。

まず、渋沢栄一・五代友厚が商工会議所のルーツー商法会議所を作った当時の様子から、岡崎商工会議所が作られるまでを説明しました。明治維新後の経済界を代表する二人がどのような思いでそれを作ったのかをしってもらうました。

次に、青年部ができた時代的な背景を知っていただき、綱領指針ができるにいたった経緯を説明しました。また綱領・指針の文言をあらためて平易に読み解きました。

続いて、事業紹介として、三つの事業を紹介しました。

- ・岡崎 YEG のジュニアエコノミーカレッジ
- ・蒲郡 YEG のシティセールスプロジェクト
- ・浜松 YEG 政策提言

これらは、自己研鑽、企業の発展、地域繁栄という成果が上がったこと、YEGの先輩や仲間達はどんな思いがあったのか、そして綱領指針がどんな形で生かされているかをしってもらうました。

また、綱領・指針が作られた当時の商青連(現在の日本YEG)の会長だった萩原様の取材ビデオを見ていただきました。萩原様の青年部活動にかけた熱い思い、そして現役の青年部メンバーへのメッセージをお伝えしました。

最後に委員長としてこの例会でお伝えしたかったことをまとめました。

この例会に参加した皆さんには、青年部は綱領・指針を道しるべとして、地域経済の発展と繁栄を目的として活動するというを確認していただけたと思います。



【委員長所感】 創生委員会 内田浩史委員長
青年部の本質とはなにかそれをどのように例会にしていかに苦労しました。

過去の文献・資料にあたり、東京はじめ青年部の先輩、他単会の皆さんに取材をしたりと準備に多くの時間をかけました。委員会メンバーも積極的に参加してくれ充実した例会内容にすることができたのではないかと思います。

ただ、事前準備に時間をかけすぎたため、実際の例会の発表の準備が不足していたことを反省しています。練習の時間がない中、各自できちんと準備して当日に臨んだ担当メンバーに助けられたと感謝しています。

例会途中でビデオ映像が止まる、パワーポイントを操作するリモコンが効かなくなるなどトラブルが起きました。どちらもリハーサル時にはきちんと動いていたのですが、もっと綿密な準備が必要だったと思います。

最後に綱領・指針を学ぶというむずかしいテーマにもかかわらず、多くの方に参加してもらい、また興味をもって聞いていただけたことに感謝いたします。